

調査研究報告書を読んでみませんか？

佐賀県在住外国人とのよりよい共存をめざして

～ジェンダーの視点から相互理解のための支援策を探る～

佐賀県で暮らす外国人への支援のあり方を考える調査研究報告書がこのたび完成しました。

調査を実施したのは、アバンセを拠点に活動する女性グループ「GLES」のみなさんです。

「GLES」のみなさんは、平成 20 年度に引き続き、アバンセの「民間グループ調査研究支援事業」に応募されました。今回実施したインタビュー調査では、外国人女性が地域で孤立する様子や、日本語の早期習得を望む人がなかなか学習機会を得られずにいる実態などを把握し、これらの解決をめざして考察・提言を加え、60 ページの報告書をまとめられました。

本調査では、県在住の外国人だけでなく、日本人側にも大規模なアンケートとインタビューが実施されており、相互理解に向けて、それぞれの意識を探っている点も大きな特徴です。

この調査研究報告書は、御希望の方に差し上げています。入手希望の方は、下記までお問い合わせください。

(配付部数には限りがあります。なお送料は御負担いただきます)

平成 21 年度 民間グループ調査研究支援事業報告書

佐賀県在住外国人とのよりよい共存をめざして

～ジェンダーの視点から相互理解のための支援策を探る～

平成 22 年 3 月発行 (非売品)

〈お問い合わせ〉

佐賀県立男女共同参画センター
(アバンセ)

電話 0952-26-0011

E-mail danjo@avance.or.jp

平成21年度民間グループ調査研究支援事業報告書

佐賀県在住外国人とのよりよい
共存をめざして

～ジェンダーの視点から相互理解のための支援策を探る～

GLES(Global Equality Saga)

□「民間グループ調査研究支援事業」は
佐賀県立男女共同参画センター（アバンセ）が
男女共同参画に関する調査研究活動を行う
民間のグループを支援しているものです